

日本の投資企業に対する 最新の支援策

Latest Policies to Support Japanese Investors

タイ王国科学技術大臣

ピチエート・ドウロンカウェーロート

Pichet Durongkaveroj, Ph.D. Minister of Science and Technology, Thailand

2015年11月27日(東京)

人的支援および大学との連携

タレントモビリティ

2015年1月18日に内閣が同プログラムを承認



クリアリングハウス

需要と供給のデータベースにより
マッチングを実施

スーパークラスターの恩典の対象となるために各企業は学術研究機関と連携し、人材育成や技術改良を行う必要がある

例：
タレントモビリティ、
職業統合学習

WiL

職業統合学習 (Work-integrated Learning Program: WiL)

- 工場内スクール施設
- 実習
- 産学協同教育



企業の研究
開発センター
(CRDC)
ファシリテーション
センター
(KMUTNB)

研究開発
準備室

研究開発上
の連携

企業内における
研究開発セ
ンターの設置

- 研究室やエンジニアリング機器へのアクセス
- タイでの研究開発ユニット設置に対するワンストップソリューションの提供
- 政府恩典例: タイ投資委員会 (BOI)、税金300%、研究資金支援、試験設備

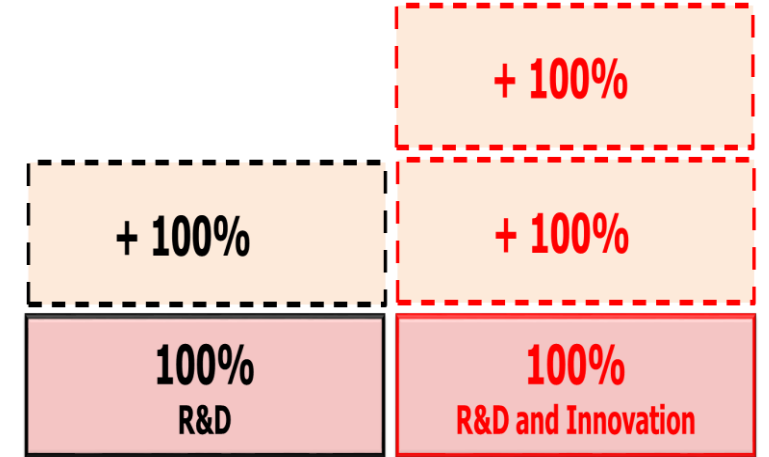
技術開発・生産性の向上



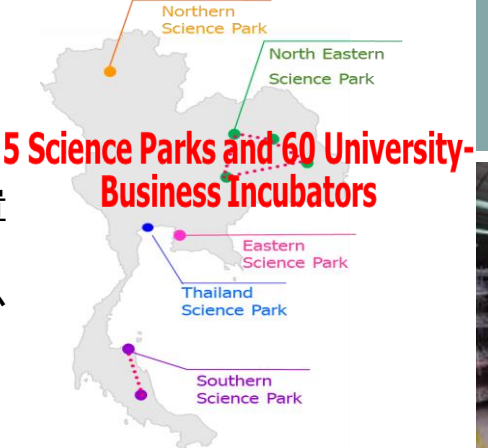
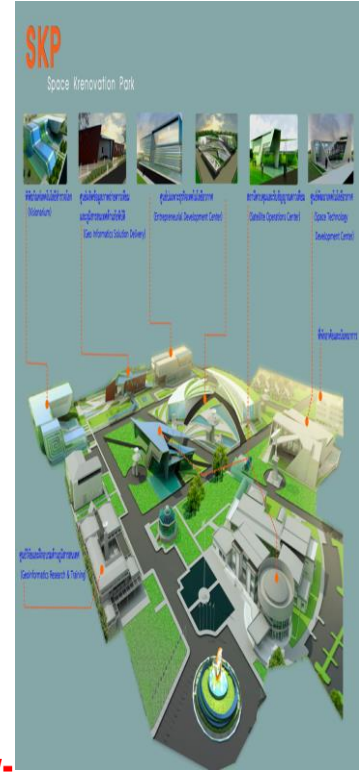
シンクตรอน光 研究所

Year 1996 – 2014

Year 2015 – 2019



- 研究・開発・技術革新への支出に対する減税の拡大 200% から300%へ
- 対象支出の範囲を拡大 技術革新への支出にも広げる



5 Science Parks and 60 University-Business Incubators

- タイ国立科学技術開発庁 (NSTDA: National Science and Technology Development Agency) における戦略的クラスター
- ハードディスク駆動装置 (HDD) プログラム
 - 自動車・部品プログラム
 - 空調設備・冷却設備プログラム
 - 鉄道輸送プログラム



- 食品科学技術分野の博士号を取得した3,000人の研究員
- 食品科学技術課程で学ぶ10,000人の学生
- 150の食品ラボ
- 研究機関および大学内に20のパイロットプラント (80,000 m²)
- 11の食品・農業関連学部
- 7の研究機関

政府の恩典

中小企業(タイ内資)や事業設立

- 減税(2年間にわたり10%に減税)
- 事業の設立に対し免税(5年間)

BOI(スーパークラスター)

- 8年間の法人所得税の免除
- 特定産業に対し10-15年間の法人所得税の免除
- 機械・設備に対する輸入税の免除
- 専門家の個人所得税の免除
- 外国人専門家の永住権
- 外国人に対する土地所有権

- タイ・サイエンスパーク(TSP)に立地する60,000平米のフードイノポリスではウェットラボ、ドライラボの両方が利用可能。パイロットプラントや長期借地も提供
- TSPはバンコクより北へ20キロに立地する80エーカー(※訳注:4,047平米)面積規模の完全一体型研究開発ハブ
- 物理的インフラや知識基盤が整備され、タイにおける研究・開発・技術革新事業の最も魅力的な投資先
- バイオテクノロジー、情報技術、先端材料・金属およびナノテクノロジー分野の4つの国立研究所に近接

*ご清聴ありがとうございました。
Thank you for your attention.*



Ministry of Science and Technology, Thailand

<http://www.most.go.th>